

あなたらしく、はたらこう

RECRUITMENT GUIDE

海部地区環境事務組合

海部地区環境事務組合について

海部地区環境事務組合は、津島市、愛西市、弥富市、あま市(旧甚目寺町を除く)、大治町、蟹江町、及び飛島村の4市2町1村のごみ・し尿を共同処理するために設立された地方公共団体(一部事務組合)です。

し尿処理場

新開センター



(津島市新開町2丁目212番地)

部署

総務課、出納室、
令和7年度職員7人
(男性:5人 女性:2人)
新開センター、上野センター
令和7年職員5人
(男性:5人 女性:0人)

処理方式

膜分離高負荷脱窒素処理方式

令和6年度処理量

し尿:3,115.81t

浄化槽汚泥:44,221.57t

上野センター



(弥富上野町2番地15)

業務委託しており常駐職員なし

処理方式

浄化槽汚泥対応型脱窒素処理方式

令和6年度処理量

し尿:1,899.92t

浄化槽汚泥:73,187.18t

八穂クリーンセンター



(弥富市鍋田町八穂399番地3)

部署

八穂クリーンセンター

令和7年度職員18人

(男性:17人 女性:1人)

環境対策室

令和7年度職員3人

(男性:3人 女性:0人)

令和6年度処理量

ごみ焼却:69,574.88t

ごみ処理場



職種

配属部署

事務職

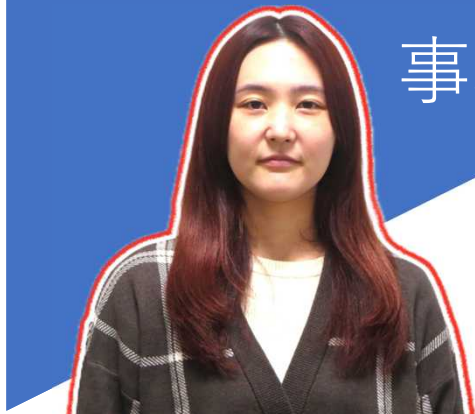
総務課、出納室、八穂クリーンセンター、新開センター、上野センター(事務所は新開センター)、環境対策室

技術職 (各種)

八穂クリーンセンター、新開センター、上野センター(事務所は新開センター)、環境対策室

事務職

STAFF INTERVIEW



八穂クリーンセンター

M・Aさん

令和5年入庁(現在の部署1年目)

趣味を教えてください！

趣味はライブ参戦です。STARTO社のアーティストのライブに参戦していて、会場でしか味わえない非日常感が大好きです。旅行を兼ねて遠征をするときもあり、福岡で食べたもつ鍋がとてもおいしかったので、また行きたいなと思っています！

どんな仕事をしていますか？

業者や市民からの電話対応、毎月のごみ搬入実績の作成、当組合にごみを持ち込むための搬入承諾書の作成等を行っています。

どういうところにやりがいを感じますか？

ごみ・し尿処理は決して目立つ仕事ではありませんが、地域の環境に直結するため、私たちが健康な生活を送るうえで欠かせない仕事です。事務職は、施設に関わる大きな工事や修繕を担当することは少ないですが、正確な事務処理や迅速な対応が、地域の衛生環境を支えていることにやりがいを感じます。

職場の雰囲気や働きやすさを教えてください！

八穂クリーンセンターは職員数が1番多く、賑やかな職場です。分からないことがあれば先輩や上司が丁寧に教えてくれるので、新しい仕事も覚えやすいと感じています。時期によっては残業をすることもあります。福利厚生もしっかりしているため、働きやすい職場だと思います。

入庁する前と働き方にギャップはありますか？

私は事務職で入庁しているため、働き方にギャップはありませんでした。事務職でも部署により仕事内容が異なる部分も多く、異動があると1から覚えなければいけないことも多いという点では、少しギャップを感じました。また、女性職員がとても少ないことには驚きました。



就活中の皆さんにメッセージをお願いします！！

当組合は残業もほとんどなく、福利厚生もしっかりしているため、プライベートも大切にしたい方にはとてもいい職場だと思います。私も平日にライブがあるときは、休みを取って参戦しています(笑) プライベートを充実させながら、住民の健康な生活を守る仕事に携われることが、この職場大きな魅力です。地元で貢献できる仕事がしたい方、環境保全に興味のある方は、ぜひ当組合の採用試験を受けてみてください！！

STAFF INTERVIEW

動画でもインタビューしています。
ホームページからご覧いただけます

電気職



八穂クリーンセンター

I・Kさん

令和6年入庁(現在の部署2年目)

一言お願いします！

日々勉強の連続ですが、充実した毎日を過ごしています。休みの日は草野球で汗を流したり、サウナでリフレッシュしています！

どんな仕事をしていますか？

主な仕事内容は、ごみ処理施設における電気設備やポンプ、コンベヤなどの施設設備に関する定期整備および補修工事の発注業務です。具体的には、設備の調査、計画立案、工事仕様書の作成、金額の積算、工事監督を担当しています。

どういうところにやりがいを感じますか？

電気職や機械職は、施設でトラブルが発生した際には、迅速に判断・検討し、修繕を行う必要があります。現場調査を通じて原因を特定し、適切に対応することで、施設の安定稼働に貢献できたときにやりがいを感じます。

職場の雰囲気や働きやすさを教えてください！

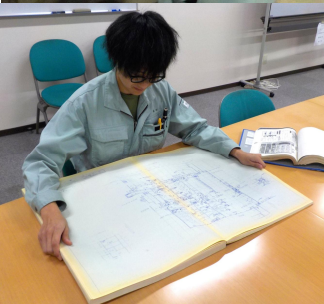
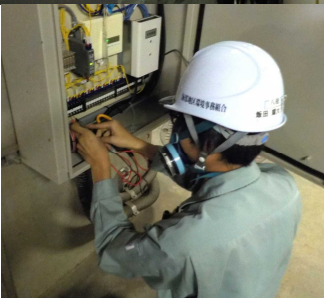
少人数で業務を行うためアットホームな雰囲気です。日頃からコミュニケーションが活発で、分からないこともすぐ相談できる雰囲気があります。面倒見の良い先輩が多く、温かく働きやすい職場です。

入庁する前と働き方にギャップはありますか？

入職前は現場での作業が中心になると考えていましたが、実際には事務作業がかなりの割合を占めており、その点に驚きました。予算管理や業務計画、施工管理など、幅広い業務に対応する必要があります。

就活中の皆さんにメッセージをお願いします！！

私たちの仕事は普段あまり目に触れることはありませんが、地域の暮らしを支える大切な役割を担っています。また、職場の雰囲気も良く、ワークライフバランスが取りやすい環境で、安心して長く働くことができます。社会に貢献できる“縁の下の力持ち”になりたいと思う方には、ぴったりの仕事だと思います。皆さんと一緒に働ける日を楽しみにしています！



化学職

動画でもインタビューしています！
ホームページからご覧いただけます。

どんな仕事をしていますか？

施設から排出される水や排ガスなどが環境基準に適合しているか調査するための契約に関わる業務を行っています。他にも施設の運転に関わる分析業務や環境啓発のためのイベントの企画、運営などを行っています。

どういうところにやりがいを感じますか？

新しい仕事にチャレンジしてそれが無事完了できた時など、自分の成長を実感できた瞬間にやりがいを感じます。

職場の雰囲気や働きやすさを教えてください！

環境対策室は人数は少ない部署ですけど、様々な年齢層の人がいて経験も豊富な人が多く、わからないことについて質問をしやすいため、新しい仕事にもチャレンジしやすい職場だと思います。

入庁する前と働き方にギャップはありますか？

化学職として入庁したため、ひたすら分析業務を行っていたと思っていましたが、事務仕事からイベントの準備、企画など、幅広い仕事を任せてもらえる職場だったことにギャップを感じました。



環境対策室

Y・Sさん

令和5年入庁(現在の部署3年目)

休日は何をしていますか？

趣味は音楽を聴くことで好きなバンドのライブによく行っています！
身体を動かすのも好きで最近はお休みの日に体育館を借りて友達とバドミントンをやったりしています！

就活中の皆さんにメッセージをお願いします！！

水や灰に関する分析だけでなく環境基準に関する調査や小学校向けの施設紹介など、様々な仕事にチャレンジできることがこの職場のいいところだと思います。また、残業が少なく有休も取りやすいため自分の時間を確保できることもいいところだと思います。自分の趣味の時間は勿論、資格の勉強など自分を成長させるための時間を確保することもできます。仕事とプライベートどちらも充実させられる職場なので興味があったらぜひ応募してみてください！

勤続15年
ベテラン職員が語る！

この職場に対して思うことはありますか？

化学職での採用後、環境対策室への長期配属と他部署への異動・復帰を経験しました。

これは官公庁特有のキャリアパスかもしれませんが、おかげで化学分野だけでなく、機械や電気といった多様な業務に携わる機会を得ました。専門外の分野にも挑戦できるこの環境は、非常に貴重な経験になっていると前向きに捉えています。

どのような業務をしていますか？

環境対策室では、3センターにおける公害防止及び維持管理のための測定、3Rの啓発事業、環境マネジメントシステムの構築を行っています。

上野センターでは、ポンプや脱水機など機械の工事に関する計画・発注業務のほか、し尿処理の運転管理などを行っています。

どのような人と働きたいですか？

ひと昔前は協調性、自立性、コミュニケーション能力などを重視していましたが、現在は、採用された方の個性やスキルを最大限に活かせるよう、柔軟にサポート・適応していく姿勢を大切にしています。特定の人物像に縛られず、多様な方とお会いしたいと考えています。

Kさんのキャリアの歩み

14年目～現在

12年目～13年目

8年目～11年目

1年目

環境対策室兼上野センター補佐
K・Nさん(化学職入庁 勤続15年目)

平成23年入庁
環境対策室技師

平成30年
環境対策室主査
令和3年
新開センターに異動

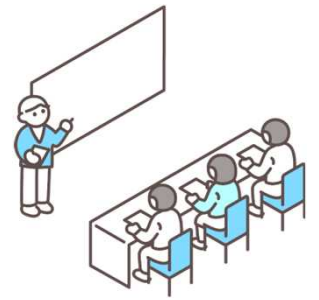
令和4年
新開センター係長
令和5年
新開センター兼
上野センター係長

令和6年
環境対策室兼
上野センター補佐

新入職員サポート体制

庁内研修

各部署・施設ごとに研修があります。
基本的な仕事の進め方や海部地区環境事務組合の全体像を学びます。



他団体との合同研修

海部地区の市町村役場等の新入職員と合同で研修を受けることができます。交流を深め情報交換しましょう。



そのほかにも経験年数や役職に応じてたくさんの研修に参加して知識を深めていただきます。

e-ラーニング

パソコンを使用し社会人の基礎知識など様々な項目から選択し研修を受けることができます。

所属では先輩職員がしっかり仕事の進め方をレクチャーしてくれます。分からないことがあればすぐに先輩職員に質問して、いち早く一人前を目指しましょう！！



勤務条件・福利厚生

初任給

大学院卒	246,100円
大学卒	235,400円
短大卒	218,708円
高校卒	201,160円

※上記の金額は、地域手当を含みます。
※給与制度の改正等により変更することがあります。
※経験年数により加算があります。

各種手当

地域手当 住居手当
扶養手当
通勤手当(距離に応じた金額)
時間外手当
特殊勤務手当

賞与

年2回(4.5か月分)
※給与制度の改正等により変更することがあります。

勤務時間

午前8時30分～午後5時15分(休憩時間を除く) 7.75時間

休日

土曜日、日曜日、祝日、年末年始

休暇

年次有給休暇、夏季休暇、結婚・出産休暇、介護休暇、育児休暇等

職員の仕事と子育ての両立を応援しています！

育休取得実績(1か月以上)

令和7年度対象者2名中2名取得(内男性職員1名)

令和6年度対象者1名中0名取得(内男性職員1名)

令和5年度対象者5名中2名取得(内男性職員3名)

(※対象者はその年に生まれた子に対するものとする。)

男性職員の育児参加のための休暇取得率

(妻の出産に伴い、出産以降1年間の間に5日の範囲内で取得できる休暇)

令和5年度 **100%**

令和6年度 **100%**



育児に関するさまざまな制度があります。
育休から復帰しても子育てしながら働きやすい職場です。

育児短時間勤務	通常より短い勤務時間で勤務することができる制度
部分休業	勤務時間の一部を勤務しないことができる制度
早出遅出勤務	1日の勤務時間の長さを変えずに、勤務時間を変更できる制度
時間外勤務の免除	時間外勤務しないことが出来る制度
時間外勤務の制限	1月につき24時間、1年につき150時間を超えて時間外勤務しないことが出来る制度
深夜勤務の制限	深夜に勤務しないことができる制度
子の看護等休暇	子の負傷・疾病のほか予防接種や健康診断などのために年5日休暇が取得できる制度

職員の声

2歳児の子育てをしている総務課Mさん

2年の育休復帰後も、利用できる制度は最大限活用させていただいて働いています。預け先での急な子供の発熱にも看護等休暇を利用し、お迎えにいけるので非常に助かっています。職場の雰囲気も職員の子育てに暖かく、子育て中の男性女性どちらの職員も気兼ねなく休暇制度等を利用している印象で、子育てしやすい環境です。



仕事もプライベートも充実させやすい職場です！

有給取得平均日数

令和5年度実績:18.3日

令和6年度:17.4日

時間外平均時間

令和5年:1.9時間/月

令和6年:2.07時間/月

夏季休暇

年間5日

(7月～9月の間に取得)

有給付与(毎年1月付与)について

4月入庁の場合

4月に15日付与

翌1月に20日付与

使用しなかった有給は

最大20日次年に持ち越せます。



採用試験について

1次試験にSPI検査導入！！

一部試験では一般教養試験とSPI検査から選んで受験することができます。

SPI検査は多数の一般企業でも採用しています。追加で教養試験対策をする必要がありません。ご自身の得意な試験を受験してみてください。

STEP1

申込



STEP2

1次試験

(教養またはSPI)

STEP3

2次試験

(面接・作文)

STEP4

内定



STEP5

採用



採用までのSTEP

求める人材について

強い使命感と高い倫理観を持つ職員

私たち職員にまず求められていることは、海部地区の住民のために働くことです。漫然と日々の業務に従事するのではなく、どうすればより質の高い・より効率の良い仕事ができるのかを常に考え、取り組むことです。

また、一人ひとりが、規律正しく職務に取り組まなければなりません。

良好なコミュニケーションがとれる職員

仕事を進めるうえで最も大切なことの一つは、コミュニケーションです。相手の立場に立って意見を聴き、問題解決に向けてお互いの意見を調整しながら、より良い共通認識を作り上げていくことが求められます。

まずは、社会人としての基本である「挨拶」「報告・連絡・相談」を徹底し、相手との信頼関係を構築していくことが大切です。

向上心と自主的に考え行動できる職員

仕事の多くは、法令に従い、公平性・中立性を重視して行わなければなりません。これはもちろん大切なことですが、お役所的な前例踏襲になると融通が利かないものになりがちです。

しかし、現在の地方行政を取り巻く環境は大きく変化し続けており、行政課題が多様化・複雑化していくなか、既存の発想に捉われないチャレンジ精神が求められます。そのため、目の前の仕事をこなすだけでなく、情報収集を怠らず、問題意識を持ち、何が課題なのかを常に考え続けなければなりません。

持てる力を遺憾なく発揮できる職員

目の前の課題に対して様々な角度からアプローチして、粘り強く最適解を求めていくことが必要です。そのためには、自身の知識・スキルを磨いていくことも大切ですが、安定したパフォーマンスを発揮することが大切です。